にしみたか学園三鷹市立第二中学校　学校だより

あかまつ

令和８年度１０月号
令和８年１０月１９日(月)
校長　木下　英典

教育目標
○真の知恵
○善い行い
○美しい心
二中ホームページＱＲコード学校情報を掲載中

「支え合い」が循環するまちで育つ二中生

副校長 宮野 隆司

三鷹市立第二中学校では、学習活動や学校行事だけでなく、地域と関わりながら成長する機会を大切にしています。その大きな特色の一つが、地域でのボランティア活動の充実です。本校の生徒たちは、敬老の集いの運営補助をはじめ、井口コミュニティ・センターの運動会ボランティア、地域防災訓練の支援、深大寺地区の盆踊りの運営補助など、年間を通してさまざまな地域活動に参加しています。井口小学校の運動会では、小学生の見守りや競技運営の補助などを担当し、地域の皆様から大変喜ばれています。 また、地域行事の運営を支えることで、生徒自身も「誰かの役に立てた」という達成感や自己有用感を得ています。



こうした活動を支えているのが、三鷹市独自の「みたかボランティア手帳（みたボラ手帳）」です。中学生は活動内容や感想を記録し、自らの成長を振り返ることができます。ボランティアを単なる一度きりの体験で終わらせるのではなく、自分自身の成長の軌跡として積み重ねていくことができる仕組みです。さらに、活動実績に応じた認定制度もあり、生徒の意欲向上や継続的な参加につながっています。

一方で、三鷹市には地域や保護者の皆様が学校や地域活動に参加しやすくする仕組みとして、「みたか地域ポイント（みたポ）」があります。みたポは、ボランティア活動や地域イベントへの参加によってポイントを受け取り、市内加盟店での買い物や地域への寄付などに活用できる制度です。地域活動への参加を後押しするとともに、「地域に関わることが地域全体の元気につながる」という意識を育む役割を果たしています。

「みたボラ手帳」が生徒の地域貢献を支える仕組みであるならば、「みたポ」は地域住民や保護者の皆様の地域貢献を支える仕組みといえるでしょう。生徒が地域に貢献し、地域は学校や子どもたちを支える。この双方向のつながりが自然に生まれていることは、三鷹市の大きな魅力です。

地域活動の場で、生徒たちは多くの大人と出会います。異なる世代との交流を通して、思いやりや責任感、社会性を身に付けていきます。また、地域の方々に見守られ、励まされながら成長する経験は、生徒たちにとって貴重な財産となります。そして、このような環境で育った子どもたちの中には、成長して社会に出た後も、地域行事やボランティア活動を通じて再び三鷹に関わる人が少なくありません。子どもの頃に地域に支えられた経験が、「今度は自分が地域を支えたい」という気持ちにつながり、次の世代へと受け継がれていくのです。

生徒が地域に貢献できる仕組み、地域が学校や子どもたちの成長に貢献できる仕組み。その両方が整い、人と人とのつながりが自然に循環していることこそ、三鷹市の大きな強みです。本校もその一員として、これからも地域とのつながりを大切にしながら、生徒たちが地域社会の担い手として成長できるよう教育活動を進めてまいります。

◆合唱コンクール ～思いを込めた歌声が響いた一日～



10月2日(金)、合唱コンクールを杉並公会堂で開催しました。生徒たちはこの日に向けて、音楽の授業や学級での練習に真剣に取り組み、本番ではこれまで積み重ねてきた成果を存分に発揮しました。

今年度のスローガン「唱歌一心～思い伴うこの歌を」のもと、生徒一人ひとりが歌詞の意味を考え、仲間と心を合わせながら練習を重ねてきました。学級ごとに選んだ自由曲では、それぞれの学級の個性や表現の工夫が感じられ、聴く人の心に響く合唱となりました。また、学年合唱では、1年生が「Let's search for tomorrow」、2年生が「時の旅人」、3年生が「大地讃頌」を披露し、学年全体が一つになって歌い上げる姿から、大きな成長を感じることができました。

合唱づくりを通して生徒たちは、歌う喜びだけでなく、意見の違いを乗り越えながら一つの目標に向かうことの大切さや、仲間と協力してやり遂げる達成感を学びました。結果だけではなく、練習期間を含めた取組そのものが、生徒たちにとってかけがえのない経験となりました。

ご来場いただいた保護者の皆様には、温かい拍手とご声援をいただき、誠にありがとうございました。また、当日の受付や会場での見守りなど、合唱コンクールの運営にご協力いただいた保護者の皆様にも心より感謝申し上げます。皆様のご支援のおかげで、生徒たちは安心して練習の成果を発揮し、思い出に残る素晴らしい一日を過ごすことができました。



◆家庭教育学級 ～もしかしてその乗り方違反かも!?～



9月26日(土)、本校集会室において、にしみたか学園家庭教育学級「自転車ルール もしかしてその乗り方違反かも!?」を開催しました。講師には、元長野県警警察官で現在は防犯アドバイザーとして活躍されている河野博紀氏をお迎えし、自転車の交通ルールや安全な利用方法についてお話しいただきました。

近年、自転車利用者による交通事故や交通違反が社会的な課題となっており、今年度から導入された「青切符制度」にも触れながら、保護者や地域の皆様に分かりやすく解説していただきました。日頃何気なく行っている運転の中にもルール違反につながる行為があることを学び、自転車利用について改めて見直すよい機会となりました。講座終了後には雑談カフェも実施され、参加者は講演中に聞きづらかった疑問や不安について気軽に質問し、和やかな雰囲気の中で理解を深めることができました。安全な交通社会の実現に向けて、家庭でも交通ルールについて話し合うきっかけとなる有意義な講座となりました。

◆部活動見学 ～未来の仲間を迎えるために～

10月5日(月)から10日(土)にかけて、本校では学園内の6年生を対象とした部活動見学を実施しました。これは小・中一貫教育の取組の一つとして行っているもので、中学校での部活動の様子を実際に見学することで、入学後の学校生活への期待を高めるとともに、円滑な中学校生活のスタートにつなげることを目的としています。



期間中は、運動部・文化部あわせて多くの部活動が見学を受け入れました。6年生は保護者とともに来校し、校庭や体育館、特別教室などで活動する先輩たちの真剣な姿に熱心に見入っていました。

見学した児童からは、「中学校に入ったらやってみたい部活動が見つかった」「先輩たちが楽しそうに活動していて入学が楽しみになった」などの声が聞かれ、中学校生活への関心や期待を高める貴重な機会となりました。

◆防災授業 ～「もしも」に備え、自分たちにできることを考える一日～

10月13日(火)、1年生を対象に、防災意識の向上と地域とのつながりを学ぶことを目的として、防災授業を実施しました。授業では、防災に関する映像を視聴した後、地域の危険箇所や避難経路、災害発生時に必要な行動について話し合う「DIG(災害図上訓練)」に取り組みました。生活班ごとに意見を出し合いながら、防災マップを活用して自分たちの住む地域について理解を深めました。



また、本授業には地域や保護者の皆様にもご協力いただき、生徒たちはさまざまな立場から防災について考える貴重な機会となりました。災害はいつ起こるか分かりません。今回の学びを通して、生徒たちは日頃から備えることの大切さや、自分や周囲の人の命を守るためにできることについて理解を深めることができました。



授業後には振り返りを行い、自分自身の防災意識や今後の行動について考えました。今回の学習で得た知識や気付きを、家庭や地域でも共有し、災害に強い地域づくりにつなげてほしいと思います。

◆給食試食会 ～給食の「今」を体験!～



10月14日(水)、PTA 主催による給食試食会を開催しました。今回の試食会には多くの保護者の皆様にご参加いただき、生徒たちが日頃食べている学校給食を実際に味わいながら、本校の給食について理解を深めていただく機会となりました。

当日は栄養士によるお話も行われ、献立作成の工夫や栄養バランスへの配慮、食材価格の高騰が続く中で安全でおいしい給食を提供するための取組などについて紹介がありました。参加者の皆様は熱心に耳を傾け、学校給食への理解を深めていました。今回の献立は、**ジャージャー麺、青のり豆ポテト、もやしの中華和え、牛乳**でした。生徒たちに人気のメニューを味わいながら、実際の給食の量や味付けを体験し、「思っていた以上に工夫されている」「家庭での会話のきっかけになった」などの感想が寄せられました。



参加された保護者の皆様にとって、子どもたちが毎日どのような給食を食べ、どのような環境で学校生活を送っているのかを身近に感じる貴重な機会となりました。今後も学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと思います。

◆小学校６年生対象「中学校プレ講座」 ～中学校生活への期待～



１０月１５日(木)、にしみたか学園の小学校６年生を対象に「中学校プレ講座」を第二中学校で実施しました。

児童たちは、国語・社会・数学・理科・音楽・保健体育・美術・英語などの多彩な講座の中から希望する講座を選び、中学校の先生による授業を体験しました。理科の実験や英語の活動、音楽の演奏体験など、小学校とは異なる学習内容に触れながら、意欲的に学ぶ姿が見られました。

また、生徒会役員による学校紹介では、学校生活や行事の様子について中学生が分かりやすく説明し、児童は真剣な表情で話を聞いていました。授業会場への案内や活動の補助には中学１年生も協力し、児童たちが安心して参加できるよう温かくサポートしてくれました。

今回のプレ講座を通して、児童たちは中学校での学習や生活を具体的にイメージすることができ、進学に向けた期待を一層高めることができました。また、小学校の仲間だけでなく、先輩となる中学生との交流を通して、中学校をより身近に感じる貴重な機会となりました。今後も小・中学校のつながりを大切にしながら、子どもたちの円滑な成長と進学を支える取組を進めてまいります。







☆二中生の活躍☆

☆男子ソフトテニス部		第9ブロックソフトテニス中学校新人大会（団体）	準優勝(都大会出場)
	渡邉・髙野ペア	第 9 ブロックソフトテニス夏季研修大会(個人)	3位
	渡邉・髙野ペア	第9ブロックソフトテニス中学校新人大会（個人）	3位
☆女子ソフトテニス部	竹中・鈴木ペア	第9ブロックソフトテニス中学校新人大会（個人）	優勝(都大会出場)
☆水泳	髙野琉生	第 76 回三鷹市市民スポーツ大会水泳競技 男子・中学100m個人メドレー	1位
	髙野琉生	100m自由形	1位
	藤井ちとせ	100m背泳ぎ	1位
	藤井ちとせ	50m背泳ぎ	1位
		100m個人メドレー	2位
☆卓球部	原口 結衣	第76回三鷹市民スポーツ祭スポーツ大会卓球競技	優勝
	島田 遥		準優勝
	山根 衣織		3位
	髙橋 七霧		3位
	松本 優樹		3位
☆柔道	植木 憩	第54回武蔵村山市総合体育大会	3位
☆空手	町田 泉実	第76回三鷹市民スポーツ祭スポーツ大会空手道競技 女子 組手の部	1位
		女子 形の部	3位